

道標

みちしるべ

「進路」とは ～悔いのない進路選択を～

新しい学年・クラスがスタートして最初の一週間が経ちました。新一年生も入学し、最高学年としての自覚もできたことでしょうか。みなさんにとって、この一年は中学校最後の年ですが、中学校＝義務教育を終了するということは、親の「保護」から自立し、自分の意思と自分の力で生きていくということです。一定の年齢になれば皆が同じように決められた教育を受けられた状態から、一人ひとりが別々の道に進んでいくということです。つまり、この一年は、自分の人生の分岐点に立ち、進むべき道を決めるための時間であるということです。

これから一年間、総合的な学習の時間や学活の時間などを使って進路の学習を進めていきますが、「進路」＝「高校受験」ではありません。もちろん、実際には多くの人が高校受験に立ち向かっていくことになるでしょう。しかし、他の種類の学校に進学したり就職したりする道もあります。また、高校に合格することがゴールでもありません。進路の選択とは、自分は何がしたいか、何ができるか、その力をどう伸ばしていきたいか、そのために中学卒業後（高校3年間を）どう過ごしたいかを決めることです。「高校選び」も含めた「生き方選び」だということです。そのような心構えで中学校最後の一年を過ごしてほしいという思いを込めて、進路だよりを「道標(みちしるべ)」と名付けました。悔いのない選択をするために、高校も含めた様々な情報を集め、保護者や先生ともじっくり相談しながら、最終的には自分で自分の生き方を決めてほしいと思います。

もちろん、上を見る（目標を決める）だけではなく、足元を固める（力をつける）ことが大切です。学習でも部活動でも、また、社会生活のマナーも、しっかりと「実力」を身に付けてほしいと思います。何事も「当たり前」のことが「当たり前」にできることが、一番の強みになるはずですよ。

僕の前に道はない
僕の後ろに道はできる

高村光太郎〔道程〕より

親子で進路についての話し合いを！

右ページの予定表のように、1学期は「進路情報を集める時期」です。そして、その情報をもとに「進路の方向性を定め、卒業後の生き方について考えを深める時期」です。ぜひ、ご家庭で次のような内容を話し合っていたいただきたいと思います。

- 将来の職業に関する夢や目標…具体的にはどんな職業に就きたいか。その職業に就くためには、これからどんな進路を選べばよいか。
- (保護者の皆様は) お子さんにこれからどんな進路を歩んでほしいと思っておられるか。…どんな大人になってほしいか。どんな仕事に就いてほしいか。
- 中学校卒業後の進路計画…進学希望か就職希望か。進学して何を学びたいか。

月	学校行事（予定日）	おもな進路日程 ☆=進路学習の内容	テスト
4	始業式・入学式 家庭訪問(17～24) 参観日・PTA 総会(26)	☆進路決定までの日程を知ろう 第1回進路希望調査 学年懇談	進級テスト 全国学力・学習状況調査 (18)
5	生徒総会(15) 修学旅行(20～22)	オープンスクール申し込み開始 ☆進路情報を集めよう	1学期中間考査(27～28)
6	参観日(7) 備南東地区総体 (14～18)	☆入試制度を知ろう 第2回進路希望調査	第1回習熟度テスト(6) 1学期期末考査(27～28)
7	教育相談(8～11) 個人懇談(17～18) 県総体(21～30)	☆学習方法を見直そう オープンスクールに参加	
8		オープンスクールに参加 ☆苦手教科を克服しよう	第2回習熟度テスト (26～27)
9	体育会(14)		
10	文化祭(11)	就職相談開始 ☆受験計画を立てよう 第3回進路希望調査 進路相談	第3回習熟度テスト(2) 2学期中間考査(17～18) 第4回習熟度テスト(23)
11	教育相談(5～8) 参観日(9) 三年進路懇談 (18～19)	進路説明会（入試制度・手続きについて） 進路懇談☆願書の書き方&面接の受け方 第4回進路希望調査	
12	個人懇談(19～20)	私立1期入試願書提出 ☆志望校の決定 面接練習	2学期期末考査(3～4)
1	校内面接練習	公立特別入試願書提出 ☆受験期の心構え 私立1期入試(30～31)	第5回習熟度テスト(8) 学年末考査(22)
2		公立特別入試(12～13) 私立2期入試(21)	
3	卒業式	☆進路決定後の心構え 公立一般入試(10～11) 定時制一般入試(25)	公立一般入試直前テスト

※11月9日(土)は進路説明会を、参観授業を兼ねて行う予定です。

※行事や入試日程等は変更になる場合もあります。

保護者の皆様へ

3年団の教員として、一人ひとりが自分の将来のことをきちんと考えながら卒業後の進路を選んでいけるように、きめ細かい指導を心がけ、相談に応じていきたいと思っています。また、進路選択に向けて適切な判断ができるように、進路に関する情報も、時機をとらえて提供していきたいと思っています。一年間よろしくお願いいたします。

